

4 Years Later

4年後のわたし

穴吹カレッジを卒業してから
4年目になる卒業生の活躍を
お届けします。



Graduate ポルシェセンター四国中央 TODA株式会社

自動車整備士 穴吹工科カレッジ【高松】
自動車整備学科 平成21年卒業

大山 研志郎

(高瀬高校出身)
Kenshiro Oyama

大好きなポルシェに囲まれての仕事。
本当に幸せです。

「ポルシェ」が大好きなんです。



元々レーシングカーが好きだったので、高級スポーツカーとレーシングカーを専門に開発・製造している「ポルシェ」は特に好きなメーカーでした。学校で就職活動がはじまった頃、やはり大好きなポルシェのディーラーで働きたいと思い、四国中央市にある四国で唯一のポルシェディーラー「TODA株式会社」のホームページをチェック。すると、また求人が出ていたので、すぐに先生に相談。就職試験を受け、合格することができたので、本当にラッキーだったと思います。



学生時代の大山さん
学生時代の一番の思い出は自動車整備士の試験勉強。筆記試験なので、受験前には必死に勉強しました。

4
Years
Later



4年後の大山さん
さまざまな年代、車種の車を整備してきたので、少し経験も増え、これからは後輩の育成にも力を入れていきたい。



大川先生からのコメント

入学当初より車の知識は人一倍あり、授業に対する姿勢にもそれが現れていました。おとなしい性格でしたが、努力家でコツコツとこなしていくタイプなので成績も優秀でした。現在はポルシェメカニックとして日々精進している大山君の今後の活躍に期待しています。



なり、扱った台数も多くなってきたので、少しずつですが分かるようになってきました。故障原因を突き止め、故障がなった時が一番やりがいを感じます。



実は来年の4月に、穴吹カレッジの後輩が整備士として入社することが決まったので、いよいよ僕にも後輩ができるます。新人にとって憧れの先輩になれるよう、難しい故障探求が出来るようにがんばっていきたいです。

学生たちの輝く笑顔をお届け！

発行：穴吹カレッジグループ
〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23
TEL:(087)823-2266 URL <http://www.anabuki.ac.jp/>

ANABUKI vol.4
2013

Special Edition デザインイベント「BRÜCKE」

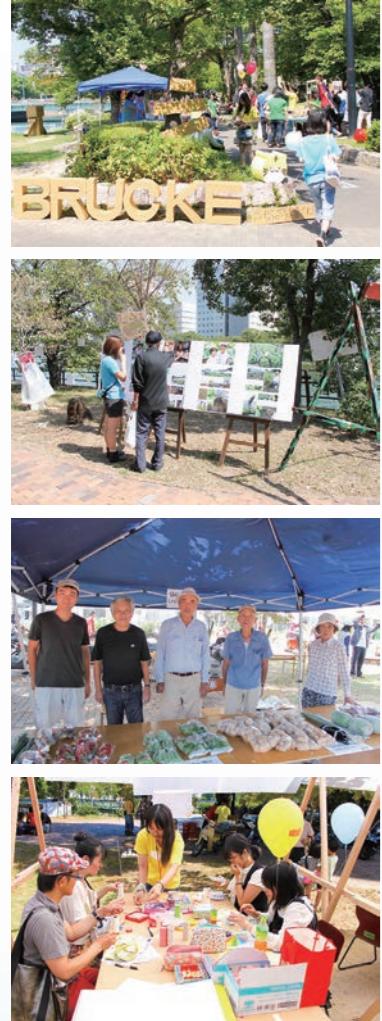
BRÜCKE
2013
DESIGN
SQUARE
HIROSHIMA



広島
Special Edition



BRÜCKE（ブリュッケ）とは、ドイツ語で「橋」という意味。「デザインで、人と人、人とモノ、人と街、あらゆるものを繋いでいきたい」という想いで開催された橋と川を舞台にした穴吹デザイン専門学校のデザインイベントです。



緑、光、水、人、デザイン。 心がワクワクする野外会場。

イベントはプレイベントも含め3日間に渡って開催。場所は広島市の中心「京橋川河岸緑地」。京橋川の東西に広がる緑地は緑が広がり、また、天候にも恵まれたため、川の水面がキラキラと光り、ワクワクした気持ちになる会場になりました。

価値を決める難しさ。

穴吹デザイン専門学校はグラフィックやインテリアなどのデザ

インを専門的に学ぶ学校。主に東側の緑地で行われた物販ブースでは、自分たちの学んだことを活かした手作りの作品をそれぞれのグループに分かれて販売しました。

学生たちを悩ませていたのは「値段」。自分の作品に値段をつけることが難しく、他のブースでの値段設定や商品の売れ行きなどを見て、1日目につけていた値段設定を変えたという学生も。実際に仕事をする上でも大切なこと。この経験が勉強になったようです。

お昼までにはほぼ完売する



お店もあり、交渉を行った学生たちも、そして出展してくれた方々も喜んでいました。地域の方にも参加してもらうことで、広島の街の人々と一緒に作りあげたという一体感が生まれたようです。

未来のデザイナー!? デザインの楽しさを伝える。

子どもたちに大人気だったのが無料のワークショップ。ビーズストラップや万華鏡、フォトフレームなどを作れるコーナーです。学生たち

は作り方を分かりやすく伝えることに悪戦苦闘しながら、少しでもデザイン・モノづくりの楽しさを分かってもらえるように、がんばりました。

足を運んでくれた多くの人たち。素晴らしい舞台となった広島の街。デザインで繋いだ3日間は、たくさんの笑顔に包まれていました。学生たちにとってこのイベントは、デザインの力を信じ、デザインで何ができるかを考えさせられ、そして大きく成長できたイベントになりました。



実行委員会 リーダー
グラフィックデザイン学科2年
塩崎 愛さん

実行委員は「インフォメーション」「ワークショップ」「ライブペイント、オブジェ製作」「地域交流」「物販」の5つのセクションに分かれています。私はリーダーとしてすべてのセクションがスケジュール通りに進んでいるかを把握し、指示を出してきました。今年は実行委員の立候補が多く、積極的に動いたため、大きな問題もなく、順調に進めることができました。広報活動や設営などは大変でしたが、みんなに支えられてなんとか乗り切ることができて、実行委員みんなに感謝しています。1年生には来年のブリュッケにこの経験を活かして、もっと地域の方に喜んでもらえるデザインイベントを作り上げて欲しいと思います。



穴吹コンピュータカレッジ[高松]

国家試験に向けてラストスパート

情報システム学科1年生と情報処理学科1年生が基本情報技術者試験を受験します。放課後補講では、過去の本試験を解き、傾向と対策を集中的に学んでいきます。また週1回模擬試験を実施し、自分の実力を試して本番に備えていきます。

国家試験は、4月から積み上げてきたことの集大成として挑む試験となります。これまで自分達がやってきたことを結果に結びつける為にも、あと少しの期間ですが一緒に頑張りましょう。



穴吹ビジネスカレッジ[高松]

チエリッシュウェディング 会場見学に行ってきました

学生たちが本物の結婚式をプロデュースするイベント“CHERISHED WEDDING”。その会場として、来年2月15日にお借りする『クイーンアリス』様の見学を行きました。

案内は卒業生でプランナーをされている柏さんと、支配人の山上様がしてください、会場の特徴の説明や、これから準備をしていくうえでのアドバイスなどをしてくださいました。学生たちは担当ごとに分かれ、それぞれの分野に関する、質問をさせていただきました。



穴吹デザインカレッジ[高松]

二科展で外務大臣賞受賞

二科展には絵画、写真、彫刻、デザインの4部門があり、有名作家から若手作家まで幅広いクリエイターの作品が一堂に会する国内屈指のコンペティションです。今回のC部門は「日・ASEAN友好協力40周年」というテーマでした。

難しいテーマの中で、出品者13名全員が入選し、うち1名が外務大臣賞（部門1位に相当）、1名が国際機関日本アセアンセンター事務総長賞（部門3位に相当）、また2名が奨励賞を受賞と、すばらしい成果を残すことができました。



穴吹ビューティカレッジ[高松]

エルマンコンテストで 入賞者続出

本校からは学内予選で選抜された美容学科1年生12名がワインディングオールバーバス部門、2年生6名がワインディングデザイン巻き部門、ビューティコーディネーター学科2年生メイク専攻の7名が、メイク&トータルアートモデル部門に出場。

美容学科1年生が4名、2年生が5名入賞しました。

オールバーバス部門	デザイン巻き部門
3位 三崎瀬里菜さん	準優勝 明田一紗さん
4位 平田鈴佳さん	茨城萌さん
7位 多田美香さん	6位 大巻佐知子さん
10位 平井蓮さん	7位 片山佳南さん
	9位 片岡夕貴さん



穴吹工科カレッジ[高松]

交通安全講習

後期始業式終了後、香川県警の方を招いて、交通安全講習が行われました。香川県の交通事故死亡率は去年全国でワースト1位になっており、運転マナー・ルールを守ることの重要性を今回の講習で再認識しました。また、自転車運転についても禁止されている行為についての説明がありました。

将来自動車に携わる仕事に就く学生たち。交通事故の起こさない、そして巻き込まれないように、真剣に耳を傾けていました。



穴吹リハビリテーションカレッジ[高松]

合同スポーツ大会4連覇

穴吹カレッジ9校合同のスポーツ大会で、今年は高松市総合体育館に1500人以上の学生が集まりました。種目は「ボール運び」「台風2号」「障害物競争」「高い玉入れ」「男女別綱引き」「男女別学校対抗リレー」などがあり、良い成績を修めたものや、波乱の順位を巻き起こした種目もあり、例年なく楽しかったスポーツ大会でした。

結果は…4年連続総合優勝を穴吹リハビリテーションカレッジが飾りました。応援、プレーともに素晴らしい活躍でした。みなさんお疲れさまでした。



穴吹パーティシエ福祉カレッジ[高松]

介護福祉学科 調理実習

介護福祉学科の2年生が、初めての調理実習に挑戦しました。

介護福祉士養成教育の中で、家政学はとても重要な学問であると言われています。学生たちは調理実習を通して、対象者に合った献立や分量、栄養価、盛り付け、調理法、味付けなどの知識と技術を身につけています。

調理に慣れていない学生も多かったですが、みんな必死で頑張り、どの班も美味しいようにできていました。



穴吹動物看護カレッジ[高松]

ハンドリング学の授業をご紹介

「ハンドリング」とは、ドッグショーの会場でその犬の特徴を充分に引き出せるように犬をコントロールして歩くことです。ただ歩かせるだけではなく、静止させたり、台の上へ立たせることもあります。審査員に触られることもありますから、どこを触られても嫌がらないこともあります。

自分と同じ歩調で視線をあわせながらリードを引いて歩くなど、JKC公認ハンドラーC級ライセンスを受験する学生にとって、とても大切な実習授業です。



穴吹医療大学校[高松]

視野を広めた文化研修

保健看護学科2年生は秋晴れのもと、自衛隊善通寺駐屯地と産業廃棄物処理を行う富士クリーンに行ってきました。自衛隊では災害派遣や国際平和活動の実際について説明を受けた後、明治時代の赤レンガ建ての建造物の横で野外手術システムの見学をしました。車内で手術を行うための手術台や麻酔器等の医療機器、衛生材料、検査機器等を備えた手術システムや震災等での活動状況の説明を興味深く聞き入っていました。先輩看護師や隊員との交流もあり看護学生として視野を広める機会となりました。



穴吹デザインビューティカレッジ[徳島]

デザイン研修旅行に 行ってきました

グラフィックデザイン学科の学生たちが愛知県にデザイン研修旅行に行ってきました。豊田市美術館・松坂屋美術館・あいちトリエンナーレを訪れ、グラフィック映像作品を見学したり、学芸員の方たちからの丁寧なガイダンスにより、コンセプトの大切さを学んだり、新たな創作意欲もわいてきたようです。

今回の研修旅行では、普段接する事が出来ないレベルの高い作品を目の前で体感出来た事が何よりの収穫となりました。



穴吹福祉医療カレッジ[徳島]

歯科衛生士学科 戴帽式

来賓、保護者の皆様や教職員など多くの人が見守る中、歯科衛生学科5期生の戴帽式が執り行われました。戴帽式とは、臨床実習に臨む学生の意識を高め、歯科衛生士としての責任の重さを自覚する重要な式です。

継承の灯では、3年生の矢野さんから、後輩一人ひとりに「医療人としての志や情熱、責任を象徴するもの」として灯が渡されました。戴帽式を終えた学生たちからは「決意の言葉を忘れず実習に臨みます」との声が聞けました。



穴吹情報公務員カレッジ[徳島]

短期インターンシップ報告

情報システム学科の学生が、夏休み中の期間を利用して5日間の短期インターンシップに参加しました。今回学生のインターンを受け入れていた大手企業様は、徳島県を中心とした人材サービスを行っているムツビエージェント株式会社様。

インターンシップでは、同社が運営する転職支援サイトである「いつか徳島」のコンテンツ制作を行うために、掲載企業様へのインタビュー内容の考案から、実際に取材に訪問し、取材内容をまとめるなどの学校では経験できない体験をしました。



anabuki インフォメーション
通信で
ペットの資格が取れる!?
ワッコさんのチャレンジ!の巻

動物大好き♪
ワッコさんは悩んでいました…。
Wakko

動物に携わる仕事をしたいから
何か資格を取得しておきたいな…。
でも今さら学校なんて
行けないし、めんどくさい…。
何かいい勉強方法
ないかなあ。

動物に携わる仕事をしたいから
何か資格を取得しておきたいな…。
でも今さら学校なんて
行けないし、めんどくさい…。
何かいい勉強方法
ないかなあ。

Wan!
Mame kichi
えっ!
穴吹カレッジの通信で
資格が取れるの!?

ワッコさん!
こんなサイトあるよ!
でかした!
まめきち!!

ドッグケアマスター講座

こんな人に
・犬の飼い方に不安を感じる方
オススメ >> •これから犬を飼いたい方
・犬を扱う仕事に就いている方

動物看護師統一資格 ポイント取得講習

こんな人に
•認定動物看護師資格(統一認定機構)
への移行に必要な講習実績ポイントの取得
・犬の体をより専門的に学んで仕事に
活かしたい動物看護師さんや犬の飼い主さん

到達目標 >> ジャパンケネルクラブ(JKC)
愛犬育管理士取得
(※受験は任意です)

到達目標 >> 認定動物看護師資格の取得
※移行のためには民間5団体の
認定資格取得者に限ります。

受講料 >> 25,000円

受講料 >> 6,000円/講座あたり

いつでも好きな時に
閲覧できるんだ!!!
しかも受講はスマホやタブレット、
パソコンで講座動画を見るだけ!
めっちゃ簡単!!!
これなら私でも資格取得できそう!!

めんどくさがりの
ワッコさんは
ぴったり♪

穴吹動物看護カレッジ



Recent Report

穴吹カレッジグループの近況報告

穴吹情報デザイン専門学校[福山]

東京ゲームショウに学生作品を出展

ゲームクリエーター学科の学生作品を東京ゲームショウ2013に出展。東京ゲームショウは毎年9月に開催される世界最大規模のコンピューターゲームの展示会で、大手ゲームメーカーも多数出展する、非常に華やかなイベントです。

その会場に穴吹カレッジグループとしてブース出展。訪れた人に本校の学生作品をプレイしていただきました。作品を制作するだけでなく、沢山の人にプレイしていただいて生の意見をいただく、大変貴重な場となりました。



穴吹医療福祉専門学校[福山]

テーブルマナー実習♪

福祉医療事務学科2年生が穴吹調理製菓専門学校でテーブルマナーの実習を行いました。社会人になってフレンチなどのコース料理を食べる機会も多くなってきます。社会に出て恥ずかしくないよう、しっかりとテーブルマナーを学びました。

初めて入る2Fのレストラン実習室にドキドキしながら着席。教えてくれるのは木村先生、料理とサービスは高度調理学科の2年生です。「緊張したけど、社会人になる前に教わってよかったです」と充実した時間を過ごせたようでした。



穴吹動物専門学校[福山]

穴吹わんわんフェスタ2013開催

毎年恒例のイベント「わんわんフェスタ」が盛大に行われました。わんちゃんのファッションショーやわんわん運動会のほか、学生たちが日頃学んだことを活かした学生イベントコーナーでは、バイタルチェックやブラッシング、リボン付けなどが行われました。飲食ブースやわんちゃんのおもちゃ作りコーナー、手作りのペット用品販売などもあり、当日は多くの方に参加・来場していただき、大盛況のうちに終えることができました。ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。



穴吹ビューティ専門学校[福山]

エステティックコンテスト決勝大会出場決定

日本エステティック協会主催エステティックコンテスト中国四国地区大会が行われました。その結果、エステティシャン学科2年生の高田真由さん(笠岡商業出身)が応用部門第2位に入賞。一生懸命努力した成果が実りました。

決勝大会まであと3週間しかありません。技術面も接客面もパワーアップして臨むために、先生や友達もみんなで協力しています。優勝目指してがんばってほしいです。



穴吹調理製菓専門学校[福山]

高度調理学科2年大阪研修

日々なかなか利用する事が少ないミシュラン1つ星や3つ星のレストラン、料亭で、料理の盛り付けや持ち味を活かした調理法、味付けなどを実際に料理を食べたり、厨房を見学させていただきながら勉強させていただきました。また、サービスに関してでも目をひく手際のよさと心遣いで学生も非常に感銘を受け良い研修になりました。

あと、半年ほどで卒業の学生たち。今回の研修で学んだ事、感じた事は、プロとして働き出してからも役立つ経験になりました。



穴吹デザイン専門学校[広島]

東京の出版社へマンガ持込ツアー編集者から高評価!

マンガ・アニメーション学科が東京出版社マンガ持込ツアーを行いました。今回は1・2年生の希望者11名が参加し、週刊少年ジャンプや週刊少年マガジンなど有名出版社から計11枚の名刺を獲得。この名刺は漫画編集者から高い評価を得た場合のみいただけるものです。今回の持込ツアーの他に独自で持込む学生もあり、もっと多くの名刺を獲得しています。

こうした取り組みの結果、今年度はマンガ新人賞を4回受賞。業界で活躍中の卒業生も数多く、憧れの漫画家を目指す学生たちは日々描いています。



就職部八木秀次の就職コラム

第4回 分野で違う就職活動のピーク。お子様の分野は?

就勝

しゅうかつ

就勝

今年のカレンダーも残る枚数が少くなり、就職戦線も終盤戦になりました。穴吹学園全体の内定率を見ると9月末現在で51%の学生が内定し、昨年の同時期と比較すると3%程度良い状況です。ただし、分野別状況を確認すると、たとえば高松校では、コンピュータやビジネス、あるいは自動車整備、美容等で80%~90%以上の学生が内定している分野から、医療系やパティシエ・動物関係等、まだ多くの学生が内定していない分野まで幅広くなっています。この内定率の開きは就職先となる企業や施設が「多い・少ない」という単純な理由ではなく、業界によって採用活動が活発になる時期が異なる事に起因しています。

たとえば、医療分野やペットビジネス分野等では臨地実習やインターンシップと言われる「職場や施設等で行われる就労体験」を伴う実習があります。この実習を終えてから本格的に就職活動が始まる業界では、採用先も「動きはこれから」という認識があります。中には実習先にそのまま就職が決まり、面接や採用試験が実習後のところが多く、求人数も学生に対し十分にいただける分野もあります。また、これらの就労体験を伴う業界での就職活動は経験を通じて自分の意思がしっかりまとまつたうえで行動がとれるというメリットがあり、短い活動期間でも迅速に意思決定がしやすい傾向にあります。

お子様の就職先が決まっていない保護者の中には、新聞やテレビでの報道を見る事で心配に思われる事もあるかもしれません、お子様の目指している業界の採用活動がどのような段階にあるのかを確認しながら、お子様のサポートを行っていただけるとよいでしょう。

とは言え、既に就職活動のピークを過ぎている業界、あるいはこれから就職活動が活発になる業界とも、卒業あるいは新卒で就職できるタイミングは同じ。未内定学生は、卒業までの時間が

少ないなかで就職先を決定させていく必要があります。すでに多くの学生が内定をいただいている分野の学校に籍を置いている学生で、複数社の採用試験にチャレンジしたにもかかわらず内定の出でない、あるいは、まだ受験経験がないという人は、まずは動く事を意識してはどうでしょうか。

不採用の連続で落ち込んでいる人もいるかもしれません、採用試験の不採用は「人格否定」ではありません。たまたま条件に合わなかっただけ、気持ちを切り替えて動きましょう。この時期からは特にスピード感が大切になります。「動かさず考えるだけ」では、出るはずの内定も出にくくなる傾向にあります。情報提供があれば、会社訪問等にまず動く、動くことで考える材料も得られますし、その一歩から道は開けます。

就職部は学生に対しサジを投げることは決してありません。いつでも相談に来てください。卒業生も転職を考える時には就職部を訪ねてください。チャンスは「まだまだ」あります。

コラムニスト



八木秀次 [やぎ ひでじ]

就職統括部で穴吹カレッジ全地区の就職活動をサポート。企業と学生との橋渡し役として、地元企業からの情報を学生たちに伝えている。

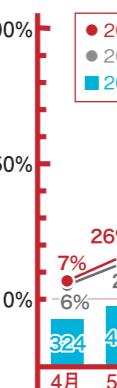
穴吹カレッジ就職内定状況と求人社数状況(2013.09.30現在)



高松校の内定状況は全体的には順調です。特にビジネスカレッジは昨年実績を大幅に上回っています。面接対策を強化し滞りなく求人を獲得できため、学生の就職に対する高い意識が続いた事が、良い結果になったと思われます。後期は医療関連職種を中心に求人開拓をいたします。卒業式まで半年を切りましたが、全員内定に向けて全力でサポートいたします。



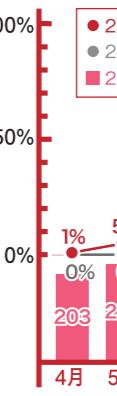
平成25年度9月末での内定率は71%と前年の内定率を超えており、好調を維持しております。中でも歯科衛生士・情報システムなどの学科では全員が内定を掴むことができました。就職活動も後半戦に突入しました。受験に向けての対策として、面接練習をしっかりとおこない試験に臨めるよう担任、学生、就職部が一丸となって取り組んでおります。「全員就職内定」を目指して、最後まで全力を尽します。



今年度の就職活動も後半戦に入りました。夏の職場実習で多くの学生が内定をいただき、福山地区5校の就職内定率は前年同様の数値で推移しております。これからとの時期、例年突然的な求人が発生します。今後も担任と就職部が連携し、就職指導では個別のガイダンスや面接練習を実施してまいります。就職活動中の皆さんは「マイベース」ではなく採用先のベースに合わせた「ユアベース」で日々準備をしておきましょう。



今年の採用試験では入社意欲をしっかりと聞く傾向が強くなっています。入社意欲を的確に伝えるためには企業研究をより深く行う必要があります。そこで、一社づつの企業説明会を学内で実施。この取り組みにより、学生は具体的な志望動機を考えることができます。内定率は昨年対比128%と好調です。引き続き企業との接点を数多く持てるようなサポートを実施してまいります。



内定率=内定者数÷就職希望者数※公務員希望者は除きます。

